

生涯学習まちづくり委員会  
第2回ワークショップ

議事録

《公開用》

事務局 多可町生涯学習課

兵庫教育大学 1 P O M E

(Sさん)

私達は昨年12月に学生団体で1 P O M Eという団体を立ち上げまして、現在活動しております。今回は1 P O M Eがどういう活動をしているのかと、今後多可町さんにこういうことをしてほしいなというのをプレゼンで発表させていただこうかなと思っています。よろしくお願いします。

1 P O M Eっていう名前の由来なんですけど、何か1歩挑戦してもらおうとか、1歩踏み出すような機会を子ども達に提供していきたいなということで1 P O M Eという名前で活動しております。具体的にどういう活動をしているかというところなんですけど、小学生・中学生向けに自然体験活動を通して1歩踏み出す経験をしようというような形で動いています。

例えばバームクーヘン作りであったりとか、真ん中はピザを作っているような様子であったりとか、上のほうは実験したりとか自然体験だけではなく、子ども達同士が仲良くなるきっかけを作ろうみたいな形で活動をしています。

1 P O M Eの何が強みかというところ、もちろん学校でも教育はされていると思うんですが、振り返りというところをすごく重要視しながらやっています。

この振り返りなんですけど、1 P O M Eではリーダー一人ひとりが子ども達1対1であったり1対5人くらいのメンバーで向き合いながら振り返りをしています。その中で学校では言えないことであったりとか、発言しにくいことでも子ども達に様々な問いかけをすることによって、子ども達の意見をしっかりと出してもらうような機会を提供しています。

今回私達が提案させていただくのが、「子ども村づくり」というものを提案させていただこうかなと思っています。

「子どもむらづくり」とは何なのかというところで、ここに書かせていただいているんですが、子どもが村長を務める子どもだけの村づくりを体験できる体験学習型の教育サービスになります。学校では教えてもらえないようなお金の教育から、社会を生きぬく社会人基礎力を養い、さらには地域との連立を高めることで子ども達の教育と同時に地域の拠点として多可町の発展を目指すプロジェクトになっています。もちろん村をつくるってすごい難しいことだと思いますし、ほとんどの人がやったことないと思います。市役所の方であったりとかそういう特別な仕事をされてる方がやることだと思うんですけども、それを子ども達にしてもらうにあたって、じゃあどういうことが必要なのかとか、どういう条件でやるのかなとか、もちろん村をつくる上で条件が必要になってくるので、どういう条件が必要なのかというのを子ども達自身で考えながら、そして自分達がミッションを与えながらやっていければ子ども達の学びになるのではないかなと思っています。

この村づくりで学べることとしては、お金の教育が一つ学べるかなと思っています。やりたいことをするには必ずお金が必要になってくる。そのためにはじゃあどうしたらいいのかなっていうことを体験的に学ぶことができます。

2つめは社会人基礎力の向上です。先ほどもお伝えさせていただいたように、1 P O M Eのイベントでは1歩踏み出す、前に踏み出す力であったりとか、子ども達だけで考え抜くような力、あとはいま学校ではもちろんチームでクラスで動いていくっていうことをしてると思うんですけど、そこでどうしても馴染めない子どもであったりとか、チームではなく個人でやっていきたい子どももいると思うんですけ

ど、今後社会に出る上でチームでやっていく。会社でもそうです、市町でもそうですし、地域でもそうだと思うんですけど、地域で動くという力が必ず必要になるので、こういうところで養えるのではないかなと思っています。力が受動的な学びから主体的な学びへ変化していくのではないかなと思っています。

最後に地域との連立を向上というところでは、実際にいま少子高齢化が進んでいます。今後少子高齢化を止めるのは、正直無理かなとできないかなと思っています。その上でどうしたら子ども達が地域に残るのかであったりとか、どうしたら子ども達が外から地域に入ってくるのかっていうのを考えたときに、子ども達って大人の話、多くの大人の話聞いたとことで、この大人の人かっこいいなと思ったところに残るようなことが多いと思っています。自分自身も地元は三重県です。でも三重には帰ろうと思っはいません。兵庫県で教員をしながら、この1 POMEという団体をやりながら兵庫県で生活していきたいなと思っています。それは多くの大人の方であったりとか、すごい尊敬できるような人と話をできたっていうところが一番大きなきところになってくるので、この地域との連立っていうのはすごく大事かなと思っています。もちろん村づくりでじゃあ地域との連立ってどういうところでできるのかなっていったときに、村で働いている人たちと一緒に呼んで、そこで一緒に村づくりをしていく。子ども達が主体にはなるんですけど、専門の大人の方がアドバイスをしていくことであったりとか、それも職業体験にも含まれるんですけどそういうのであったりとか、お祭りの司会であったり、あと子どもだけのカフェ。子どもだけが運営するようなカフェです。そして大人の人があるような形をイメージしています。さっき話させていただいた観点。学び・交流・表現、これが村づくりにおいて子ども達ができるのではないかなと思っています。

実際にその施設に対してどういうものが欲しいのかというのを書いてあるんですけど、何かつくるのであったり構想を練っていく上で、パソコン室の設置であったりとか、子どもの自己表現をするスペース展示スペースの確保であったりとか、あとどうしても市だけでまわしていくっていうのは今後難しいのかなと思っています。そういうところで業務委託先の確保であったりとか、もちろん今も多くの地域の方とつながられていると思うんですけど、さらに地域の方とつながりを密に取っていく必要があるのかなと思っています。

西脇北高校

(生徒 A)

私の議題は“若者が集まってくるような場所にするためには”。新しくできるあすみるに若者が集まってくるため、高齢者の方もご利用いただける場所にはなるんですけど、やっぱり若者に集まってほしいという意見があったので、若者が集まってくるような場所にするためにはどうしたらいいのか、私は学校の友達やダンスの友達やいろんな友達に聞いて意見をまとめてみました。

まずあすみるにあるといいなと思うもの。運動ができる場所とか、映えるスポットがあるといい、カラオケがあるといい、パソコンを置いてほしい、Ti k Tok スペースがあるといい、キャンプやBBQをできる場所があればいい、いろんなイベントがあるといいという意見をいただいています。

やっぱりみんなの意見としては、長く滞在できる場所がいいということで、やることもなく行くっていうことはあまりないと思うんですけど、やっぱりやることあって、「これしたい、行こう」っていうことが結構あると思うので、こういうもの

があると人が集まってくるのではないかと私も思います。個人的にはカラオケがあるといいという意見があつて、それ無理なんじゃないかなつて思ったんですが、どうしてもお金とかかかっちゃうんじゃないかなつて思ったんですけど、カラオケって高いじゃないですか。やっぱり低コストでできるとか無料でできるとうれしいですよ。そういうのを考えた上でカラオケとか、パソコンけっこういいと思うんです。いまってネット社会といいますか、パソコンとか携帯を使う感じだと思うんです。なのでパソコンとかあると調べ物もできますし、そこで勉強もできますし、調べながら勉強することも可能ですし、図書館があると聞いたので図書館で勉強するのもいいんですけど、調べながら勉強もできたらいいなと私は思ったのでパソコンを置いてほしいなと思ってます。

次に用件なしで来たいってなつたときに、イベントとかあるとみんな来たいと思いますよね。やってみたいイベントについていろいろ調べてみて考えてみました。私はダンスをしているので、ダンスをやっている身としてはダンスイベントとかしてみたいなと思つたり、あと音楽フェスとか普段の何気ない日常でも外のスペースで路上ライブとかしてくれる人がいたら行きたいってなると思うんですよ。なので路上ライブしてほしいなつて思つたり、みんなで将来の夢を語り合えるようなイベントだったりとか、将来の夢について自分のこれがしたいっていう夢をみんなに発表じゃないけど見せる場があったらおもしろいと思うんですよね。そういうのも大事かなつて思つたりしてます。あとイベントをつくってみたくて、いつも大人の人が準備されたイベントに出演するという形だと思うんですけど、高校生とか中学生もイベントってつくれると思うので、自分でイベントをやってみたいのも思います。

3つ目どんな場所だと行きやすいのか。用もなしに行くっていうことがあまりないけど、新しく中学校も建設されるので中学生とかが気軽に行けるとか、学校終わった、「よし行こう」ってなるような、どんな場所だと行きやすいのか。高校生も学校終わりにもし行こうってなつたとき、無料か格安で利用ができるとみなさん利用しやすいのかなと思います。中学生とかお金を持っていけないじゃないですか。高校によってはバイトができないとかもあると思うんです。おこずかいとかで毎日やりくりしてるというのもあると思うんですけど、やっぱり格安で利用できることによつて若者が行きやすくなるし、お金かからないってなると保護者の皆さんも「いってらっしゃい」ってできると思うので、格安で利用できるとうれしいなと思います。

あと夜も利用できるようにしてほしいです。高校生とか、勉強終わったひと休んでなつたときにここ行こうかつてなつたときに、夜開いてなかったら利用も減ると思うので、長時間開放していただくとありがたいですし、私バイトしてるんですけどバイトのあと「よし何かしに行こう」ってなつて、ふつと寄れる場所にもなつてほしいので、夜利用できるようにしていただけると、ふらふらつと行ける感じなのかなと思います。

あと常に楽しいことが行われていると行きたいなと思うんですよね。常に楽しいことがしてあるってなると「あ、今日もしてるのかな」「明日もしてるのかな」ってみんな行くと思うんですよね。なので楽しいことが常に行われているとうれしいし、私も楽しいことが行われている場所に行きたいって自分でも思うので、楽しい場所になつてほしいです。

気軽に利用できる場所。「ああなんか暇だな。行こう」みたいな気軽に利用がで

	<p>きると行きやすいし、それが堅苦しい場所じゃなくてふわっとした場所になってほしいので、気軽に行けると利用しやすいかなと思います。</p> <p>あと交通の便が良いとありがたいです。バスって1時間に1本あるかないかだと思っんですけど、交通の便が良いと「よし、いまこの時間バスがあるから行こう」ってできると思っんです。中だけじゃなくて八千代とか西脇とかからも来てほしいと私は思うので、交通の便が良いといいなと思います。</p> <p>一番思っているのは、私達若者がワクワクできる場所になってほしいなと私は思っています。それにはいろんな映えは大事かなと思っています。若者がワクワクするような場所にしてください。お願いします。</p>
<p>(生徒 B)</p> <p>(生徒 C)</p> <p>(生徒 D)</p>	<p><b>西脇高校</b></p> <p>あすみの開館閉館時間については、朝は8時くらいから夜は10時半くらいまで開けておいてほしいです。なぜかという、朝8時だと出勤する人が多いので子どもをあずけておくと便利だなと思ったから。夜の閉館時間は、勉強できたらいいなと思ったので、そういう時間にさせてもらいました。</p> <p>24時間敷地がいつでも安全っていうのは、親が安心ということとお泊まりができるかなということでした。</p> <p>あすみでやる習い事についてです。友達と集まって何かをつくったりできるような場所をあけておいてほしいです。多可町には習い事、私も習字教室に小学校の時からまだ通っているんですが、そういうところと連携して地域のつながりでもできるように、習い事とか体験教室みたいな感じで、近くに給食センターもあると思うので、そこで料理教室とか子どもと大人、どちらも交流できるような教室をつくったり、よさこいや太鼓教室も設置して、行きやすいところにしてほしいなと思います。</p> <p>学習について、静かに勉強ができるスペースっていうのを広くつくってほしいです。家庭によっては小さい兄弟とかがいて静かに勉強ができる環境がなかなかできないっていう家庭もあると思うので、あすみに静かに勉強ができる場所をつくっていただいて、テスト前の追い込みとかに使っていただけると思っています。</p> <p>あとあすみの施設内に文房具を売っている場所をつくってほしくて、勉強中にシャーペンの芯がなくなった時とかに、遠くに行くことになると思うので勉強のやる気もそこでなくなってしまうので、施設内につくっていただいてすぐに勉強が再開できるようにしていただいたり、シンプルな文房具以外にもかわいい文房具とかも売っていただいたらモチベーションも上がると思うので、勉強の効率もよくなると思うので、そういう場所をつくってほしいです。</p> <p>あとミライエで行われていたイベントで高校生達が勉強を教えるという活動があったんですけど、自分自身今年それに参加してみて、最初は教えることが難しかったんですけど、だんだん小さい子との関わりも楽しくなってきたし、大学生の方とかも教えに来ていたので、その教え方っていうので自分も学べたことがあったので、同じようなイベントをあすみでもしていただきたいです。教えるっていうのは高校生だけでなく退職された先生方とか産休中の先生方も教える側として参加していただいたら、いろんな世代の方と交流が生まれると思うのでそういう活動をぜひ行ってほしいです。</p>

(生徒 E)	<p>音楽について発表をします。僕自身吹奏楽部に所属しているんですけど、みなさんの中に吹奏楽部に入っていた方いらっしゃいますか。</p> <p>けっこういらっしゃいますね。</p> <p>吹奏楽部の人には特にわかっていただいていると思うんですけど、まずあすみるには音楽スタジオがあるということで音楽スタジオで楽器の練習ができるようにしていただきたいです。遠方から来る方はなかなか重い楽器とか持って来づらいので、音楽室に楽器が備え付けてあるような形にしていただければ、遠くからの方も安心して練習に来ることができと思います。</p> <p>それと吹奏楽で有名な人に指導してもらおう。というのは周辺の西脇高校だったりとか多可高校とか中学校もあると思うので、その様々な学校の吹奏楽部合同で有名な人に指導してもらおう、レッスンしてもらおうとか、みんなで集まって多人数で演奏会みたいなものを開催するととても盛り上がると思います。指導してもらっているのは有名な人とかもそうなんですけど、この近辺吹奏楽の強豪校がたくさんあります。全国大会ですごい成績を残している高校この近くにもあります。画面には岡山学芸館高校という高校を挙げさせていただいたんですが、他にも滝川第二高校ですとか加古川東高校ですとか大阪桐蔭高校とか他にもあるんですけど、そういった方々に来ていただいてレッスンとか一緒に演奏するとかそういったイベントを開催していただければと思います。</p> <p>吹奏楽というジャンルにこだわらず、バンドだとか合唱・歌と様々な分野があると思うんですけど、そういった方々にも音楽スタジオを使っただけのように、それぞれの分野に応じた設備や道具なども揃えてほしくて、バンドだとドラムセットとかギターとか置いていただければできると思いますし、バンドと吹奏楽という2つの分野が掛け合わさった何か楽しいイベントなどもあればもっと盛り上がると思います。</p>
(生徒 F)	<p>設備についてたくさんあるんですけど、まずFreeWi-Fiを置いてほしいです。ミライエにも置いてあるんですけど、回線が重くてないのも同じという感じなので、良いものを置いてほしいです。</p> <p>次に夜遅くに勉強をして、お腹すいたと思った時に何かを食べられる場所を置いてほしいです。</p> <p>余った部屋で部屋一面使ったすごろくとか、遊べる場所を置いてほしいです。</p> <p>外でBBQをしたりみんなで遊べる場所や、バトミントンやボールとかを貸し出しできるようにしてほしいです。</p> <p>あとプリクラやゲーセンなどを置いてほしいです。多可町にはなくてプリクラとか撮ろうとしたら西脇市まで行かないといけないので、近くにプリクラを置いてほしいです。</p> <p>八千代とかではたかテレビが見れない家庭とかがあるので、どこかにテレビとか置いて、たかテレビがずっと見られるようにしてほしいです。</p> <p>冬は施設全体とか外とか広場みたいなところをイルミネーションにして、映えスポットとかみんなで遊べる、写真とか撮ったりできるようにしてほしいです。</p> <p>安心して泊まりとかできるようにしてほしいです。今日1日親が仕事でいないとかってなったときに安心して預けられたらいいなと思います。</p> <p>杉原川に生息する生き物の展示などもあったら多可町のことを知ってもらう機会が多くなるので置いてほしいです。</p> <p>(生徒 E) 催し物についてです。まず短い間隔でできるイベントとしては、週末に実験や手</p>

	<p>品などをしたりみんなでマツケンサンバを踊ったりするということで、短い間隔でするイベントについては地域の方と交流できる場を増やしていくということで、大きい間隔でするイベントとしては世界 1 周旅行体験イベントや夏休みに流しそうめん大会などの、子どもだけでなく大人もワクワクできるようなイベントをすることで地域の活性化につながると思いました。</p> <p>多可町は自然が多いので、やはり自然との接し方が大事だと思ったので、そういう自然の怖さを正しく知ってもらうということで防災訓練などもすると良いと思いました。</p>
<p>(生徒 H)</p> <p>(生徒 I)</p> <p>(生徒 J)</p> <p>(生徒 H)</p> <p>(生徒 I)</p> <p>(生徒 J)</p>	<p>北はりま特別支援学校</p> <p>北はりま特別支援学校からは4つの提案をします。</p> <p>1つ目の提案の前に兵庫県特別支援学校技能検定について説明します。物流・品出し、ビルクリーニング、喫茶サービス、パソコンの4つがあります。北はりま特別支援学校では作業学習の時間に基本的なことから実践的なことまで学習しています。7月には県内の学校で検定が行われ、点数に応じた検定級が認定されます。この学習ではそれぞれの部門での仕事内容を学ぶだけでなく、おじぎの角度、丁寧で正しい言葉遣いなどを身につけることができます。</p> <p>それでは1つ目の提案です。北はりま流おもてなしです。先ほど紹介した技能検定の学習で学んだことを生かして、物流・品出し班は図書スペースの本棚の整理や荷物運び、ビルクリーニング班は机ふき・掃き掃除・モップなどのまちづくりプラザ内のそうじ、喫茶サービス班はカフェスペースでの接客、パソコン班は各イベントのチラシ作成等で施設に来られる方々をおもてなししたらいいなと考えました。喫茶サービスは年に数回、リリハさんで体験をさせてもらっていますが、年間を通して接客ができるのであれば、もっと接客の勉強ができると思いました。</p> <p>また北はりまには物作りをしている作業学習班があるので、縫製班からは“さり織り”でつくったコースター、木工・陶芸班でつくったドアに付けるネームプレートやコップ、チャレンジ班でつくった紙漉きの紙を使ったメニュー表などで北はりまの個性を出しながら、地域の方に北はりまでがんばっていることを知ってもらうことができると考えました。私達がつくった物を気に入っていただけた場合は販売することもできます。</p> <p>2つ目の提案は、あったかマルシェです。北はりまでは11月が学習発表会で、作業学習でつくった物を販売したり、12月頃にまちの駅たかなどに協力してもらい販売させてもらったりしています。そのような場をまちづくりプラザで提供してもらいたいと思っています。これまでは外で販売していることが多かったのですが天候に左右されることがありましたが、施設内にそういったブースがあれば天候の心配はせず販売することができます。作業学習でつくった物だけでなく日頃の学習でつくった野菜や花の苗なども一緒に販売して、地域の方には購入していただくだけでなく、こんなものがあたらうれいとか、こんなものを一緒につくってみませんかなど、ご意見やご提案をいただけるとより一層いい物作りができるのではないかと考えています。</p> <p>3つ目はふれあい菜園です。花や野菜を育てられる空間があり、季節ごとの花や野菜を地域の方と一緒に育てられたらうれしいです。本校ではプランター希望交流という行事があり、地域の方々に花を届ける活動をしています。私達だけでお届け</p>

<p>(生徒 H)</p> <p>(生徒 I)</p> <p>(生徒 J)</p>	<p>するには範囲が狭くなっています。そこでこの場所をお借りして季節毎の花や野菜が育てられたら花はたくさんの人に見ていただけますし、そこでできた野菜は遊びに来た子ども達への食育の教材に使ったり、カフェの食材に使ったりすることができるのではないかと考えます。きれいな花がたくさん咲いている施設になればいいなと思っています。</p> <p>4つ目はもっと知ってもらうためにです。本校には小学部・中学部があります。現在は学校から歩いて行ける公共施設が少ないので、散歩や新たな体験の場所として利用できたらいいなと考えています。小学部の子ども達は今は人がいない場所で遊具遊びがほとんどなので、人が集まるところで地域の方とふれあう機会にしたいです。</p> <p>図工作品の展示も北はりまでの学習を知ってもらうきっかけになると思います。1つ目に提案した高等部の作業学習で販売している様子も喫茶のお客さんとして見学できると、自分が高校生になったら将来こんな仕事がしたいなにつながるかもしれません。</p> <p>これら4つの提案を通して私達はもっと地域のみなさんとつながりを深めて、北はりまのことをもっと知っていただきたいと思っています。</p> <p>僕たち北はりま特別支援学校からの発表は以上です。</p>
<p>(生徒 K)</p>	<p>播州歌舞伎クラブ（中学生グループ）</p> <p>私達は播州歌舞伎クラブに所属している中学生です。本当は5人であと2人いたんですが部活の大会で来れなくなったので3人で発表します。</p> <p>プラザでやりたいことをいくつか挙げてみました。</p> <p>まず1つ目はスタンプラリーです。これは小さい子から大人までいろいろな人が交流できるよう、いろんな場所にスタンプを置いてやるのは楽しいかなというふうに思って書いてみました。</p> <p>もう1つは町内の伝統芸能交流会です。私達は播州歌舞伎をやっているんですけど、かぶキッズもあって、でもかぶキッズは1年に1回しか発表する場がないので、よかったら新年とかそういうところでも発表できたらいいなということで書きました。</p> <p>次が季節限定のイベントです。春夏秋冬ある日本では、いろんな花が咲くということがあるので、季節ごとの今まで多可町になかったようなイベントをやるのがいいかなと思います。</p> <p>その次が様々な体験教室です。いま私達の世代でも着付けを授業でやることはあるんですけど、なかなかできる子が少なくなっているのでも、こういうところをやっていくのもいいかなと思います。</p> <p>次に軽食の販売です。これはどこでもいいんですけど、勉強をやっているときに小腹がすいたなと思った時にすぐにも買えるようにしたいなと思いました。</p> <p>次は練習の見学会です。私達は毎週金曜日の夜に練習をしているんですけど、その練習風景を見てもらうことで、興味を持って次の年から入ってくれる子が増えるんじゃないかなと思って書いています。</p> <p>中ボラ・トライやるウィークの対象です。これをするによって他の学校の中学生と交流ができると思います。</p> <p>次、町内の施設との連携です。ただ子育てふれあいセンターと一緒にしてしまう</p>





<p>(Tさん)</p>	<p>僕はインドネシア人なんですけど、最近インドネシア人とかベトナム人すごく増えているように思います。</p> <p>ワークショップで外国人のために何かあればとそういうことを考えていただいでること心から感謝しています。</p> <p>まず、来てる外国人はみんなほとんど免許がないんですね。だから、ここまで来るのも一つの問題で、あるみるまでの交通手段の問題があります。例えばさっき若い子が言ったようなバスを増やしたら、すごく助かります。</p> <p>これがあればとみんなも言ってたんですけど、例えばアスパルでジムや体育館の運動もあればいいなど。</p> <p>あと外国人の相談窓口や話を聞いていただいけるとところに住んでもらえる。やっぱり外国人の一つの問題は言葉なんです。みんなはすごく日本人としゃべりたいんですけど、やっぱり今まで勉強した日本語もいきなり違う弁で使われたりすると、やっぱりみんなゼロになります。言いたいけどでも伝わらないです。</p> <p>あと今はやっぱりインターネットの時代だから、インターネットが自由に使える環境。例えばインターネットカフェみたいなのもあればいいと思います。</p> <p>あとカフェでいったらドリンクとかいろいろあればいいと思います。</p> <p>あとカラオケ、そういう趣味を持っている方々もすごくいっぱいいると思います。あればいいなと思います。</p> <p>みんななかなか集まらないのは、たぶん休みの日外国人って、違うところに行ってしまうんですね。街の方とかに。やっぱり1週間仕事で疲れて、ストレス発散で街の方に行ってしまう。だから、もしこういうのがあればそういう遠いところに行くのも少し減っていくんじゃないかと思います。</p> <p>こういう田舎で日本人とコミュニケーションが取れ、もうちょっと楽しく暮らせたらいいなと思います。</p>
<p>(生徒O)</p> <p>(生徒P)</p>	<p>多可高校 (A班)</p> <p>多可高校生徒会Aは、遊び心あふれる町多可をテーマに考えました。</p> <p>まず1つ目は図書館でナイトシアターです。多可町をもっと盛り上げるために、小さい子どもから高齢者までが楽しめるナイトシアターをつかってほしいと思いました。そこでナイトシアターには車いす席の設置、黒いカーテンの設置、上映中の飲食OK、カフェスペースでのナイトシアター限定ポップコーンとジュースの販売、赤ちゃんがいる人でも観れるスペースの設置、ペット可・上映する映画はリクエストで決める、平日は高齢者向けで土日は子どもや家族向けの映画にすることでより良くなると思いました。</p> <p>多可町から映画館まで遠く、行くのが大変な人や行けない人がいると思います。そこで図書館でナイトシアターをすることにより、大人から子どもまで幅広い年代で楽しむことができると思います。ぜひ、ご検討ください。</p> <p>私が提案するのが、音楽が楽しめる場所にとということです。音楽室ができると思うんですけど、そこにギターやピアノやドラムなどを置いてほしくて、それを貸し出ししてほしいなと思っています。私は歌うことやギターを弾くことが好きで、よく家でやっているのですが、親とか兄弟からうるさいと言われることが多くて、好きなことをやることを止められてしまうのが嫌なので、音楽室ができた際は私のようにギターを持ってない人でもギターやピアノ、ドラムができるように貸出しをし</p>

	<p>てほしいと思いました。</p> <p>音楽を好きな人が音楽室を利用すると思うんですが、そういう人が発表する場所をつくってほしいなと思っています。いろんな方も言われたように、音楽フェスやダンスフェスをする際は音楽室にそういう日程を書いたパンフレットを置いてほしくて、そうすることで趣味で音楽をやっている人もフェスに出たいと思って応募できると思うので、そういう応募できるようなパンフレットなども置いてほしいと思いました。</p> <p>(生徒 Q) 僕からは麻雀ができる部屋をつくってほしい。大人だけじゃダメなので子ども用にドンジャラも設置したいと思います。メリットとしては高齢者同士の交流を増やしたり、若者同士でも交流ができると思います。ドンジャラで小さい子から高齢者まで世代をこえた交流もできると思います。</p> <p>他にも入口前にガチャガチャを置いたり、ボーリングやUFOキャッチャーなどもできたらいいと思います。</p> <p>(生徒 R) 次にプリクラや写真スポットで楽しいまちづくりを提案します。</p> <p>プリクラを若い人が多く利用しているイメージがありますが、近場にプリクラがあると普段撮らない人も撮ったり、お年寄りの方でもお孫さんと撮ったり、交流の機会になります。今は西脇にあるストランドまで行き、カラオケやカフェをした後にプリクラを撮っています。ぜひ多可町にも設置し、気軽にプリクラを撮れるようにしてほしいです。</p> <p>次に写真スポットです。写真スポットがあると写真を撮りたくありませんか。写真は幅広い世代の人が撮ると思います。更に写真の一番良いところは、思い出に残せる場所です。写真スポットでたくさんの思い出を作りませんか。</p> <p>まずはプリクラについてです。プリクラにはたくさんの種類があります。ここに載った以外にもたくさんあります。ここで私の置いてほしい機種を独断で提案します。私が置いてほしい機種は3つあります。1つ目はMY PLETTE、2つ目ハルイロセカイ、3つ目はIDOLYです。もし置いてほしいという希望が多かったら、アンケートを取るのもいいと思います。</p> <p>次に写真スポットについてです。お花や風船などを使ったりする写真スポットです。可愛い写真スポットがあると撮りたくありませんか。更に次のような物もあります。季節にあった写真スポットです。季節の変わり目をしっかりと感じますし、次が楽しみになりますか。毎季節写真に収めて思い出にしましょう。</p>
<p>(生徒 S)</p>	<p>多可高校 (B班)</p> <p>B班は体が動き出す町多可をテーマに考えました。</p> <p>体が動き出す町多可ということでスポーツセンターをつくってほしいと思います。スポーツセンターをつくる理由としては、体を動かすことで健康に過ごすこと。そして様々な世代がスポーツを通して交流することです。</p> <p>スポーツセンターのできる種目は、室外では野球やサッカー、グラウンドゴルフ、テニスで、室内ではバスケやバレー、バトミントン、卓球など同じ世代同士でも違う世代同士でも楽しめるような競技です。そして室内に格技場もつくりたいと考えています。格技場では主に剣道と柔道ができるようにしたいです。このように誰もが利用できるスポーツセンターをつくることで楽しく健康で生きられると思います。ぜひ、ご検討ください。</p>

(生徒 T)	<p>僕からはミニ四駆部屋がほしいです。</p> <p>ミニ四駆とは、最近では8チャンネルでも取り上げられたコースを走るおもちゃです。コースと言っても様々で、簡単には達成できないようなコースなどもあり、車の戦力やその人の力量が試されるものです。つくってほしい理由は、最近SNSが増えて、子どもがゲームばかりでおもしろくないっていうのと、親との関わりが少なくなっていると思ったのでつくった方がいいと思いました。あと意外に大人が見て楽しんでいるということも多くて、見ててすごく楽しいと思うのでいいと思いました。</p>
(生徒 U)	<p>あすみるに駄菓子屋とガチャガチャを設置し、多可町に住む小さい子ども達や小中学生、さらに大人の方々まで楽しめる昔懐かしい空間をつくりたいです。なぜ駄菓子屋とガチャガチャを選んだかという、駄菓子屋はどの年代の方でも楽しめ、またお金の使い方を学ぶことができるからです。ガチャガチャは子どもや学生にも人気があり、ワクワク感を楽しめるからです。これはおすすめのガチャガチャランキングベスト3です。もし設置するなら参考にしてみてください。</p>